

# 全教師で生きてはたらく諸計画をつくる

## 作成のポイント

- 道徳教育や道徳の時間の特質を全教師が理解すること。  
→ [参考] 「道徳の時間」の学年段階・学校段階の一覧表  
(小学校学習指導要領解説道徳編P.144~145, 中学校学習指導要領解説道徳編P.150~151)
- 教育活動全体を通じて行う道徳教育の相互の関連性を明確にし、学校として指導の具体的な場でどうすればよいかなど、基本的な考え方を明確にしておくこと。
- 全体計画の別葉に「心のノート」を位置付けたり、年間指導計画の「展開の概要」の中で道徳の時間における具体的な活用の場面やその生かし方について整理したりするなど、実際の指導に役立つように工夫すること。

## ● 全教師が参画する諸計画づくり例

平成20年3月に告示された学習指導要領では、「第3章 道徳」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の1において「各学校においては、校長の方針の下に、道徳教育の推進を主に担当する教師（以下「道徳教育推進教師」という。）を中心に、全教師が協力して道徳教育を展開するため、次に示すところにより、道徳教育の全体計画と道徳の時間の年間指導計画を作成するものとする。」と規定された。

ある学校では、「道徳教育推進講座（校内研修）」で、校長の明確な方針の下、道徳教育推進教師を中心に、全教師が協力し合い、道徳の時間を要として各教科等における道徳性の育成にかかわる指導内容及び時期、それと関連する「心のノート」等を明示した各学年の道徳教育全体計画の別葉を作成した。全体計画をはじめとする諸計画は、具体的な教育実践に生きてはたらく計画になるように体制を整え、実際に活用できる有効で具体性のあるものになることに留意し、学校の実態や課題を踏まえて作成した。



手順1

教科ごとに、「各教科」の単元（教材）名、学習内容及指導する時期、関連する内容項目・心のノートを付箋紙に書き出す。



手順2

学年ごとに、「総合的な学習の時間」、「特別活動」の学習内容及時期、関連する内容項目・心のノートを付箋紙に書き出す。

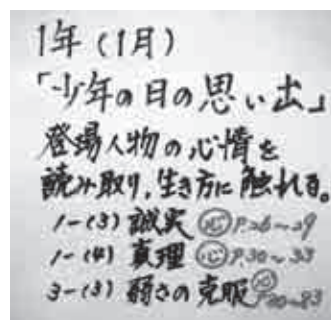


手順3

拡大した全体計画別葉（枠）に付箋紙を貼る。学年ごとに、「道徳の時間」内容項目の指導時期について協議・調整する。

この作成に当たっては、校区内の小学校や教育研究会道徳部会にも参加を呼び掛けた。それにより、小学校における内容項目の発展性や系統性を踏まえ、中学校における子どもの発達の段階などを全体にわたって理解することができた。また、各教科等における道徳性の育成にかかわる指導内容及び時期、それと関連する「心のノート」等について、複数の教師が話し合いながら作成することができ、計画の信頼性及び妥当性を高めることができた。

実際に作成した付箋（国語科）



## 「心のノート」を位置付けた全体計画別葉と年間指導計画例

### ● 「心のノート」の活用を位置付けた道徳教育全体計画別葉例

平成〇〇年度 道徳教育全体計画 別葉〔第1学年〕 〇〇中学校

月	道徳の時間	各教科										総合的な学習の時間		特別活動	
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	総合的な学習の時間	特別活動	学習活動	生徒会活動	学校行事
4	「町内会デビュー」 1- (3) 自主自律 心のノートP.26~29	「様々な文章を読む」 詩を音読して読み味わい、自分のもの見方を広げる。	「地球のすがた」 地球儀や地図により、大陸や海洋、その分布等について理解する。	「正の数・負の数」 正、負の加法・減法の仕組みを理解する。	「植物の生活と種類」 周辺の生物の観察を行い、生活していることを見いだす。	「明るい声」 歌詞の内容や曲意を感じ取り、表現を工夫して歌う。	「誘発されるイメージ」 感じ取った形や色彩の特徴や感じさせようとする。	「体づくり運動」 体の調子を整え、手帳な運動や種々の運動を行う。	「技術とわたしたちの生活」 技術が生活や産業に果たしている役割を考える。	「Let's start」 英語の基本的な特徴を捉えて、正しく発音する。	「郷土まち探検」 自分たちが住む郷土について調べ学習を行う。	「1年生になって」 目標の設定、学級組織づくりをして、中学校生活の充実を図る。	「生徒会オリエンテーション」 生徒会の計画や運営について理解する。	就任式、始業式、入学式、離任式、身体測定、健康診断、家庭訪問	
	「違うんだよ、健司」 2- (3) 真の友情 心のノートP.52~55	「心を見つめる」 4- (9) 国を愛する、4- (10) 世界の中の日本人（国際的視野）	「4- (10) 国を愛する、4- (11) 法やきまりの理解」	「3- (2) 自然を愛する」 4- (8) 郷土の発展に尽くした先人への尊敬と感謝の念	「1- (2) より高い目標、2- (3) 友達と互いに励まし合い、高め合う」	「1- (5) 自己を見つめる」 4- (9) 健康の増進、2- (3) 友達と互いに励まし合い、高め合う	「1- (1) 心身の健康の増進、2- (3) 友達と互いに励まし合い、高め合う」	「4- (9) 郷土の発展に尽くした先人への尊敬と感謝の念」	「4- (10) 世界の中の日本人（国際的視野）」	「4- (8) 郷土の発展に尽くした先人への尊敬と感謝の念」	「1- (2) 目標に向かう強い意志、4- (7) 学級の一人としての自覚」	「4- (7) 学校の一員としての自覚」	「1- (1) 基本的な生活習慣、1- (2) より高い目標、2- (6) 感謝」		
	「銀色のシャープペンシル」 3- (3) 良心のめざめ 心のノートP.80~83	心のノートP.14~17	心のノートP.124~125	心のノートP.30~31	心のノートP.70~71	心のノートP.14~17	心のノートP.18~21	心のノートP.124~127	心のノートP.124~131	心のノートP.120~123	心のノートP.22~25	心のノートP.116~119	心のノートP.18~21		

月	道徳の時間	各教科 数 学	総合的な学習 の時間	特別活動		
				学級活動	生徒会活動	学校行事
4	「町内会デビュー」 1- (3) 自主自律 心のノートP.26~29	「正の数・負の数」 正、負の加法・減法の仕組みを理解する。	「郷土まち探検」 自分たちが住む郷土について調べ学習を行う。	「1年生になって」 目標の設定、学級組織づくりをして、中学校生活の充実を図る。	「生徒会オリエンテーション」 生徒会の計画や運営について理解する。	就任式、始業式、入学式、離任式、身体測定、健康診断、家庭訪問
	「違うんだよ、健司」 2- (3) 真の友情 心のノートP.52~55	1- (4) 真理を愛する、4- (1) 法やきまりの理解	4- (8) 郷土の発展に尽くした先人への尊敬と感謝の念	1- (2) 目標に向かう強い意志、4- (7) 学級の一人としての自覚	4- (7) 学校の一員としての自覚	1- (1) 基本的な生活習慣、1- (2) より高い目標、2- (6) 感謝
	「銀色のシャープペンシル」 3- (3) 良心のめざめ 心のノートP.80~83	心のノートP.30~31 P.132~133	心のノートP.120~123	心のノートP.22~25 P.116~119	心のノートP.116~119	心のノートP.18~21 P.22~25 P.64~67

### ● 具体的な「心のノート」の活用の仕方を明示した年間指導計画例

平成〇〇年度 第1学年「道徳の時間」年間指導計画〔授業記録〕

日 時	平成〇〇年〇〇月〇日(〇) 第〇校時				
主 題 名	自主自律 内容項目1- (3)				
ね ら い	自主的に考えて自分を律して生きていこうとする実践意欲を育てる。				
資 料 名	「町内会デビュー」(文部科学省『中学校道徳読み物資料集』(平成24年))				
展開の概要	○黙って台所を出て行った明は、どんなことを考えていただろう。 ○サクッ、サクッと草を刈っている明はどんな気持ちだったのだろう。 ○明はどう考えて「よし。」と草や木を集めて運び始めたのだろう。 ○背筋を伸ばして大股で学校へ向かった明はどんなことを思っていただろう。				
心のノートの活用	中学校用P.26~29「自分のことは自分で決めたい」を活用し、自主自律について考えさせる。				
他の教育活動等との関連	学級活動(自己理解・生活設計)				
《授業評価(生徒アンケート)》	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
今日の道徳授業はためになった。	%	%	%	%	
自分の思いや考えを持ち、振り返ることができた。	%	%	%	%	
資料がよかった。	%	%	%	%	
成果と課題					